

あっという間のむらさき生活

　我が家には頭の回転が速く、いざというときには優しい（普段はめちゃくちゃな）㋐㋐と、器用で何でもきっちりこなす㋑㋑と、甘え上手で何しても可愛い㋒㋒がいます。３人とも全く違う性格で、㋐㋐は小さい時から面白いし（自称クラスで一番面白い）テストもよくできるのですが、生活面でぬけている事が多く（ランドセルを学校に忘れてくるなど色々）、先生に成績がいいのに提出物をちゃんと出さないともったいないよと言われても「オレそんなん気にしてないんで」と言い、ちゃんと提出しなかったり。私が何を言ってもやらないものはやらないという強さがあり、おもろいやんと思いながらもこれでいいのかどうなのか、どうしたものかとずっと悩んでいます。㋑㋑はどこに行っても褒めてもらえることが多く、最近は漢字が覚えられないと言いながらも覚えられるように何回も書いてみたと自分で解決してくれてとても助かっています。㋑㋑は実は年少の時に自分は女の子と言い、むらさき幼稚園ではみんながそれを受け入れてくださってとても助かりました。とても可愛かったのですが今では女子のカケラもありません。㋒㋒は初めての女の子で何をしていても可愛くて、何回言っても覚えられなかったり唯一知ってた「㋒」と「㋑」を逆に読んでいたりして、えーー！と思いながらも可愛いからいっか、いいのか？と思っています。女の子の可愛さに癒されています。初めて書いた言葉は年少の時にＴＮＴでした（笑）すごい！英語が得意なんやなぁ!!と言っていたら英語が本当に得意になってきています！京私幼の講演会で母の言葉はすごい力があるって言っていたことはこれなのかな？と思い自分の声掛けをちゃんと注意しないとな、と思っているところです。

　㋒㋒は０歳の時からお兄ちゃん達について幼稚園に行っていて、みんなに可愛い可愛いと可愛がってもらっていました。プレイルームに行き、安心して一緒に過ごし、満３で入園して、ずっとお姫様状態でみんなにお世話をしてもらい、年中になっても下の子に靴を履かせてもらっていると聞いて、ずっとやってもらう側でいくのか？と思っていたら年中の後半くらいで年少さんを気にかけているようになってきたと聞いて、ついにやってもらったことを出来るようになったのか！と驚きました。今では自身満々で、仲のいい子たちには結構主張しているらしく、自分を出せるような友達がいてくれることがとてもありがたいです。たまに遊びに入れない日もあると言っていますが、「別に他のことで遊べるしいいねん」と言っていてたいして気にしてなさげでむらさきっ子っぽくて強いなぁと思っています。まわりの友達や先生に恵まれ、楽しい日々を送れていてとても感謝しています。

　こう書いていたら、３人とも全然違うけどそれぞれの強さがあって、それはやっぱりむらさきで過ごした大切な約３年間があるからなのかなぁと思いました。これから㋐㋐は中学生になり、㋑㋑は高学年になり、㋒㋒は小学生になるのが信じられないです。これから何があるのかわからないけど３人ともなんか強いので大きな心配はないなぁと思っています。

　最後に、私はむらさき幼稚園に㋐㋐が入るまでは本部をしたり、いろんな委員をしたりするなんて思っていなかったのですが、むしろクラス懇談会とかいろいろ集まりがあるらしいけどなにしゃべったらいいんやろ、そんなん苦手やなぁとか思っていたのですが、やってみたらとても楽しくみんなに助けてもらい、いろいろできて、懇談会とかもみんなと喋れて毎回たのしくなりすごく楽しんでいます。いろんな人とお友達になれてとっても楽しい９年間でした。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

